



平成28年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ウエスコホールディングス
 コード番号 6091 URL <http://www.wescohd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山地 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 井口 光宏
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 086-254-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第3四半期の連結業績(平成27年8月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第3四半期	6,762	3.6	641	8.8	722	9.6	443	36.1
27年7月期第3四半期	6,529	△15.3	589	△55.7	658	△52.5	325	△53.2

(注) 包括利益 28年7月期第3四半期 241百万円 (△42.8%) 27年7月期第3四半期 421百万円 (△42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第3四半期	29.47	—
27年7月期第3四半期	21.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年7月期第3四半期	17,390	11,843	68.1	787.72
27年7月期	15,985	11,722	73.3	779.67

(参考) 自己資本 28年7月期第3四半期 11,843百万円 27年7月期 11,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年7月期	—	0.00	—	—	—
28年7月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年7月期の連結業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	5.7	580	5.5	650	1.4	400	12.6	26.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期3Q	17,724,297 株	27年7月期	17,724,297 株
28年7月期3Q	2,689,533 株	27年7月期	2,689,149 株
28年7月期3Q	15,034,976 株	27年7月期3Q	15,035,263 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する資料は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益および雇用情勢の改善が継続し、全体として緩やかな回復基調を維持しておりましたものの、円高の進行および株価の下落により、企業収益や個人消費の低迷が見られるなど、先行き不透明な状況にて推移いたしました。

このような経済環境のなか、当社グループの主力事業である総合建設コンサルタント事業における公共投資予算は、当第3四半期連結累計期間におきましては、前年同四半期と比較し、やや減少の傾向にて推移しております。

このような状況のもと、当社グループは多様化・高度化する顧客ニーズに対応すべく、営業基盤の強化ならびに品質の向上に努めてまいりました。また、さらなる生産効率および技術力の向上を図ることにより、市場競争力を強化してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は67億6千2百万円(前年同四半期比3.6%増)、損益面におきましては、営業利益は6億4千1百万円(前年同四半期比8.8%増)となり、経常利益は7億2千2百万円(前年同四半期比9.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億4千3百万円(前年同四半期比36.1%増)となりました。

なお、当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業は、その受注の大部分が官公庁からのものであり、受注業務の納期は官公庁の事業年度末である3月に集中しております関係上、当社グループの売上高は第3四半期以降に集中する傾向があります。また、指定管理事業においては、神戸市立須磨海浜水族園の管理運営を行っており、春季・秋季の行楽シーズンおよび夏休み期間に来園者数が多いことから、第1四半期および第4四半期に売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億5百万円増加し、173億9千万円となりました。

流動資産については「現金及び預金」が23億4百万円、「未成業務支出金」が8億2千9百万円増加しております。これは当社グループの主体である総合建設コンサルタント事業の売上高が、主要顧客である官公庁の事業年度末である3月に集中するため、入金についても同時期に集中することから「現金及び預金」が増加しております。また、「その他」に含めております「金銭の信託」が15億円減少しております。結果として、流動資産合計では前連結会計年度末に比べ10億3千4百万円の増加となりました。

固定資産については、減価償却の実施等により、「有形固定資産」および「無形固定資産」が4千3百万円減少し、また、余剰資金運用のための公社債等の新規購入および上場株式等の時価評価額の減少等により、「投資有価証券」が3億8千万円増加しております。結果として、固定資産合計では前連結会計年度末に比べ3億7千1百万円の増加となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ12億8千5百万円増加し、55億4千7百万円となりました。

流動負債については、賞与等の支給等により「その他」に含めております「未払金」が4億2千1百万円減少し、「未成業務受入金」が19億8千8百万円増加しております。結果として、流動負債合計では前連結会計年度末に比べ13億6千8百万円の増加となりました。

固定負債については、投資有価証券の時価評価差額が減少したことにより、「その他」に含めております「繰延税金負債」が9千9百万円減少しております。結果として、固定負債合計では前連結会計年度末に比べ8千3百万円の減少となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億2千万円増加し、118億4千3百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上および配当金の支払等により「利益剰余金」が3億2千2百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年6月3日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて法人税等を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,443,335	6,747,879
受取手形及び完成業務未収入金	466,900	216,828
有価証券	550,313	250,595
商品	5,897	5,284
未成業務支出金	1,870,934	2,700,642
販売用不動産	69,000	59,118
原材料及び貯蔵品	16,486	16,904
その他	2,301,609	760,315
貸倒引当金	△7,234	△6,032
流動資産合計	9,717,243	10,751,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,348,639	1,326,910
土地	1,838,141	1,848,248
その他(純額)	324,028	303,374
有形固定資産合計	3,510,808	3,478,533
無形固定資産	102,502	91,472
投資その他の資産		
投資有価証券	2,477,228	2,857,584
その他	191,996	223,786
貸倒引当金	△14,512	△11,952
投資その他の資産合計	2,654,712	3,069,418
固定資産合計	6,268,023	6,639,424
資産合計	15,985,266	17,390,961

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	449,182	395,982
未払法人税等	285,542	271,740
未成業務受入金	1,115,559	3,103,857
受注損失引当金	6,142	1,482
その他	1,613,418	1,065,472
流動負債合計	3,469,845	4,838,535
固定負債		
訴訟損失引当金	502,015	502,015
資産除去債務	47,515	47,997
その他	243,386	159,289
固定負債合計	792,917	709,302
負債合計	4,262,762	5,547,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	9,802,387	9,802,387
利益剰余金	1,879,944	2,202,796
自己株式	△677,685	△677,793
株主資本合計	11,404,646	11,727,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,856	115,732
その他の包括利益累計額合計	317,856	115,732
純資産合計	11,722,503	11,843,123
負債純資産合計	15,985,266	17,390,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)
売上高	6,529,868	6,762,043
売上原価	4,725,435	4,828,992
売上総利益	1,804,432	1,933,051
販売費及び一般管理費	1,215,119	1,291,929
営業利益	589,312	641,121
営業外収益		
受取利息	18,391	18,313
受取配当金	4,994	6,019
投資有価証券売却益	27,634	36,707
受取地代家賃	10,323	10,890
売電収入	3,305	3,936
その他	8,829	10,278
営業外収益合計	73,479	86,145
営業外費用		
賃貸費用	1,204	1,243
売電費用	2,710	3,223
その他	103	722
営業外費用合計	4,018	5,189
経常利益	658,773	722,077
税金等調整前四半期純利益	658,773	722,077
法人税、住民税及び事業税	333,270	278,944
四半期純利益	325,503	443,133
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,503	443,133

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)
四半期純利益	325,503	443,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,576	△202,124
その他の包括利益合計	95,576	△202,124
四半期包括利益	421,080	241,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421,080	241,009
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。